

三重郡教育研究所 夏季研修講座



[授業づくり]

<講演テーマ>

『主体的・対話的で深い学びを
教室で実現するために』

日時

令和5年8月3日(木)13:30~16:30

場所

菰野町町民センター2階研修室

講座紹介

主体的・対話的で深い学びがある授業とはどのようなものか、実現していくためにはどのようにしていくとよいのかについて、アクティブラーニングの視点から講演いただきます。主体的な学びがある授業のための場面づくりや考えの違いを認め広められる対話的な学び等、学びの仲間づくりにも視野を広げていくことで、明日からの授業改善の力になります。



講師

岐阜聖徳学園大学 教授

玉置 崇 先生

玉置 崇 先生 プロフィール

1956年 愛知県生まれ。1979年 愛知教育大学教育学部数学科卒業。
その後、公立小中学校教諭、中学校校長、県教育委員会主査、教育事務所長
などを経て、2012年度より愛知県小牧市立小牧中学校長。
2015年 岐阜聖徳学園大学教授。2018年 授業と学び研究所所長。
また、文部科学省「中央教育審議会」専門委員、「小中一貫教育に関する調査
研究協力者会議」委員、「総合型校務支援システム導入実証研究事業」委員
会委員長などを歴任。
令和4年よりデジタル推進委員(デジタル庁)
主な著書として、「働き方改革時代の校長・副校長のためのスクールマネジメン
ト・ブック」「教師のための「話し方」の技術」(明治図書)他多数。